



東京外国語大学

ダブルディグリー修士プログラム
「公共圏における歴史」

History in the Public Sphere

「公共圏」に対応する学術トレーニングを行うことを目的としたダブル・ディグリー・プログラムで、教育・研究活動は英語で行われます。プログラム最初の1年間はCEUで歴史学、パブリック・ヒストリー、記憶論などについて基礎的な教育を受け、その後は人権・市民的権利・自由の擁護、また抑圧にかかわる史料を収集するオープン・ソサエティ・アーカイブで実習活動を行います。2年目はCEUで採用された学生たちとともに本学に移動し、2年半で、TUFSとCEUの2つの学位を取得することができます。

第3回プログラム説明会 2025年4月8日（水）11:50-12:30 @研究講義棟 207教室

ハイブリッド形式のため、オンライン参加も可能です。
学年問わず、興味のあるかた、お気軽にお申し込みください！
参加登録は、下記のQRコードからお申し込みください。

参加登録フォーム



ダブル・ディグリープログラムってなに？
HIPSって歴史学を勉強しなくても参加できる？
海外でインターンシップ！？
過去にはどんな学生がどんな研究をしていたの？
その他、たくさんの質問にお答えします！
過去の参加者（修了生）も参加予定



東京外国語大学
Tokyo University of Foreign Studies



CENTRAL
EUROPEAN
UNIVERSITY

blinden
osa

Archivum



お問い合わせ先（HIPS事務局）
<http://www.tufts.ac.jp/hips/>
tenkai-hips-coordinator@tufts.ac.jp

文部科学省 人文・社会科学系ネットワーク型大学院構築事業
国際連携型
日欧4大学歴史学ダブル・ディグリープログラムー多文化的公共
圏における歴史と記憶を主題に